

目 次

〔巻頭言〕 建築施工の機械化……………吉 川 清 …… 1
 建築技術開発と施工……………藤 井 昇 …… 2
 住宅建設5カ年計画の現況……………白 川 英 留 ……11
 コンクリートポンプによる打設の現状と実績……………深 井 久 男 ……17
 スライディングフォーム工法の現状……………新 見 芳 男 ……23
 プレハブコンクリート版の製造設備と建設機械……………中 川 中 夫 ……29
 アメリカにおける超高層建築工事……………市 田 高 ……35
 万国博建築における新しい着想……………中 川 秀 夫 ……46

グラビヤ—日本万国博覧会への展望

建築工事と公害対策……………富 沢 操 ……52
 〔随想〕 土の名前……………三 木 五三郎 ……58
 〔建設機械の現状〕(その10)
 VII. 舗装機械……………徳 田 秀 夫 ……60
 〔建設機械化講座〕 第66回 現場フォアマンのための土木と施工法
 XIV. PERT による工事管理
 2. PERT による計画 ……田 中 康 之 ……72
 〔新機種紹介〕
 IHI-WIRTH B 形ボーリングマシン……………山 田 裕 三 ……79
 カトウ NK-32 形全油圧式トラッククレーン……………桜 井 鉄 也 ……81
 〔部会研究報告〕
 重建設機械の主機関の消音装置に関する研究……………古 浜 庄 一 ……83
 〔建設機械化研究所抄報〕
 試験研究報告 (No. 44) ……建設機械化研究所 ……90
 〔文献調査〕
 急こう配を登るタンデムスクレーパ……………調 査 部 会 ……96
 文献調査委員会
 〔支部だより〕 第12回 親睦野球大会開催……………北 海 道 支 部 ……97
 ニ ュ ー ズ……………(編 集 部) ……98
 会 員 消 息……………99
 行事一覧・編集後記……………(寺 島・斎 藤) …… 100

◇表紙写真説明◇

トムセンコンクリートポンプ640形

丸 紅 飯 田 株 式 会 社

本機は、電気制御機構による油圧操作のブームを装備しており、このブームの旋回および俯仰はリモートコントロールにより操作される。

コンクリートは、ブームに組込まれている輸送管内を排送されるので、支持足場、型わく、鉄筋類に振動および衝撃を与えることなくコンクリートの打設ができる。

写真は、大成建設(株)に納入されたもので、横浜市浄化槽建設工事において稼働中である。なお、本機は米国トムセン社との技術提携により(株)新潟鉄工所において製作された。

本機の主な性能は右表のとおりである。

主 要 性 能

展 大 吐 出 量		35 m ³ /hr
最大輸送距離	水 平	240 m
	垂 直	60 m
最 大 骨 材 粒 径		40 mm
輸 送 可 能 の ス ラ ン プ 砂 率 (S/A)		5~23 cm 40 %
輸 送 管 径		100 A (4B)
残コンクリート排出方式		水 洗 式